

広報

# えどがわ

E D O G A W A

2021年

2/1号

no.1972

新型コロナウイルス感染症  
緊急事態宣言発令中

特集

## 段差ゼロへの挑戦

—見える段差も、見えない段差も—

《6ページへ》



撮影場所：東部交通公園

# 「江戸川区新庁舎建設基本構想・基本計画(案)」への意見を募集します

☎新庁舎建設推進担当課推進係 ☎5662-2605

区の現庁舎は老朽化に伴う安全性の不安、不十分であるバリアフリー対応、災害時の防災機能の不足など多くの問題を抱えており、これらの課題を抜本的に解決するため、令和10年度中の完成を目指し新庁舎の建設を計画しています。このたび学識経験者、区議会議員、町会・自治会・産業界代表者、公募区民などで構成される新庁舎建設基本構想・基本計画策定委員会において、「江戸川区新庁舎建設基本構想・基本計画(案)」がまとめられました。つきましては、皆さんからの意見を募集します。いただいた意見は後日、区の考えと併せて公表します。



## 【閲覧・意見提出期間】

2月1日(日)～14日(日)

## 【意見提出方法】

住所、氏名、電話番号、区内在住または在勤・在学の別(そのほかの方は意見を提出する理由)を明記し、郵送(消印有効)・持参・FAXまたは区HP(下QRコード)から

## 【閲覧場所・提出先】

〒132-8501(住所不要)新庁舎建設推進担当課推進係(第三庁舎別館)、☎5662-1310

※区HP(右QRコード)でもご覧になれます。

※閲覧、持参での提出は(土)日(祝)を除く。

## 新庁舎建設のスケジュール



※新庁舎建設事業は、船堀四丁目2・3・6街区の権利者の協力を得ながら敷地の形を整理し、新庁舎および再開発ビルを建設する「市街地再開発事業」として行います。これにより、船堀駅を中心としたにぎわいのあるまちづくりを目指します。

## 新庁舎建設の基本理念

- 1 “災害対応の拠点”として70万区民を守る、たくましい庁舎
- 2 “協働・交流の拠点”として開かれ、シビックプライドを高めていくような庁舎
- 3 “区民サービスの拠点”として、誰にでも優しい庁舎
- 4 “日本一のエコタウン”実現に向け、環境の最先端を歩む庁舎
- 5 “健全財政”を貫きつつ、将来変化にも柔軟に対応できる庁舎

## 「船堀駅周辺地区まちづくり基本構想(案)」への意見を募集します

☎船堀駅周辺まちづくり担当係 ☎5662-2605

20年先のまちの将来像を示す「都市計画マスタープラン」(平成31年3月改定)の実現に向けて具体的な検討を行うため、「船堀駅周辺地区まちづくり基本構想(案)」をまとめました。つきましては、皆さんからの意見を募集します。詳しくは区HP(右QRコード)をご覧ください。



# 新型コロナウイルス感染症 緊急事態宣言発令中

あなたと、大切な人を守るための行動をお願いします

※掲載内容は1月20日時点の情報です。

## 不要不急の外出自粛を

不要不急の外出自粛をお願いします。

食品や必需品の買い物・通院など必要な外出をする場合でも、必ず3つの密を避け、できるだけ短時間・少人数で出掛けるようにしてください。



## 改めて「新しい生活様式」の徹底を

手洗い、マスクの着用、3つの密の回避などを改めて徹底してください。

また、寒い冬場は換気を怠りがちです。定期的な換気をお願いします。



## 発熱などの症状がある場合

かかりつけ医・お近くの診療所へ電話で相談



▲診療所一覧

かかりつけ医がいない・お近くの診療所が見つからない方

●東京都発熱相談センター  
☎5320-4592  
=24時間(無休)

●江戸川区帰国者・接触者電話相談センター  
☎5661-1124  
=9時～17時  
(土)日(祝)を除く

## 区議会臨時会(1月19日)開催 新型コロナウイルス感染症対策の補正予算が可決されました

### 【補正予算の内容】

①新型コロナウイルスワクチン接種体制確保とワクチン接種の委託経費 39億7347万3千円  
全国的な接種開始に備え、区民1人当たり2回、集団接種または医療機関などでの個別接種ができる体制を整えます。

※ワクチンの接種時期については、改めて広報などがわなどでお知らせします。

②新型コロナウイルス感染症入院受入病院の医療従事者支援経費 2億円

区内の入院受け入れ病院で新型コロナウイルス感染症の患者に直接対応する医療従事者を支援するため、医療従事者1人当たり10万円の区内共通商品券を贈呈します。



区のイベントや事業は新型コロナウイルス感染症対策の下で行います。人と接する場にお出掛けの際はご自身でも原則マスクを着用するなど感染症対策へのご協力をお願いします。掲載内容は変更になる場合がありますので、必ず電話や区HP(右QRコード)などで最新情報をご確認ください。



健康・福祉

ぜん息児のための風の子水泳教室

☎医療給付係 ☎5661-2464

区内在住のぜん息の小学生を対象に、ぜん息児の水泳指導で実績のある竹宇治聡子さんを講師として水泳教室を行います。

日程 (全36回)	会場	定員 (先着順)
4月6日～4年3月15日の四 16時15分～18時	小岩アーバンプラザ	70人
4月8日～4年3月10日の困 16時15分～18時	スポーツセンター	130人

【申し込み】 2月19日迄までに医療給付係へ通常ハガキ (希望する会場・住所・児童および保護者の氏名・4月からの学年・電話番号を記入) を郵送 (必着・〒132-8507 (住所不要) 保健予防課医療給付係) ※ハガキの受け付け後、申込書を送付します。 ※毎回ロッカー代10円と保護者の送迎が必要です。



スポーツ

区内に総合型地域スポーツクラブができました

☎スポーツ係 ☎5662-1636

総合型地域スポーツクラブとは、幅広い世代の方がさまざまなスポーツを、それぞれのレベルに合わせて楽しむことを目的とした国の事業で、地域住民によって自主的に運営されるクラブです。今回、以下のクラブが総合型地域スポーツクラブとして登録されました。事業概要、各クラブの情報など詳しくは区HP (右QRコード) をご覧ください。



●清新 JAC

【実施種目】

陸上競技 (トラック、ロード、投てき、跳躍)

●東京23スポーツクラブ

【実施種目】

サッカー、チアダンス、ピラティス



お知らせ

文化活動・スポーツ情報検索サイトであなたの“ピッタリ”を見つけませんか

☎文化活動情報検索サイト⇒文化振興係 ☎5662-1628  
☎スポーツ情報検索サイト⇒スポーツ係 ☎5662-1636

区民の皆さん一人ひとりに合った文化活動やスポーツの情報を提供する「えどがわ文化コンシェルジュ事業」「スポーツコンシェルジュ事業」を、各文化・スポーツ施設の窓口で行っています。今回、その事業の一つとして、区内の文化活動やスポーツに関する情報を検索できるサイト「みつカルえどがわ」と「Sports for Everyone」を区HP上に開設しました。区内外の多種多様なおまつりやイベント、教室、サークル団体の情報を、ジャンル別・地域別などさまざまな条件で検索できます。ぜひご利用ください。



各サイトに掲載する情報を募集しています

あなたがやっている文化活動・スポーツに関するイベントや教室、サークル団体の情報を掲載しませんか。掲載希望の方はお問い合わせください。



●文化活動情報検索サイト「みつカルえどがわ」



●スポーツ情報検索サイト「Sports for Everyone」



健康・福祉

令和3年度はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧利用券の申請

☎孝行係 ☎5662-0314

区では江戸川区三療師会の協力の下、65歳以上の方を対象に「はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧利用券」を発行しています。

対象	利用券の内容
65～74歳の方 (昭和22年4月2日～32年4月1日生まれの方)	1回2200円で利用できる券 (三療割引券) 10枚
75歳以上の方 (昭和22年4月1日以前生まれの方)	1回200円で利用できる券 (三療券) 15枚、 1回2200円で利用できる券 (三療割引券) 10枚

※利用券の発行は年度内に1回限りです。

【申し込み】 孝行係へ申請書 (はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧利用券取り扱い施術所、各熟年相談室、各なごみの家、各くすのきカルチャーセンター、各シルバー人材センター、社会福祉協議会で配布) または通常ハガキ (「3年度はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧利用券希望」、住所、氏名 (フリガナ)、生年月日、電話番号を記入) を郵送 (〒132-8501 (住所不要) 福祉推進課孝行係)

※申し込みは1人につきハガキ1枚が必要です。

※2月26日迄までの到着分は、3月下旬にご自宅に送付します (2月27日迄以降も申請可能)。

※窓口での申し込みを希望の方は、4月1日迄以降に孝行係 (区役所南棟2階3番) へ本人確認ができるもの (保険証、運転免許証など) を持参。代理人が来庁する場合は、代理人の本人確認ができるものも併せて持参。4月上旬は窓口が混み合いますので、お急ぎでない方は時期をずらしての来庁をお勧めします。



健康・福祉

えどがわ筋力アップトレーニング公開講座

☎各申込先へ

コロナ禍での外出控えの影響で運動不足を感じている方、足腰の衰えが気になる方を対象に、フレイル (虚弱) 予防のための運動方法を教えます。

【内容】 体力測定、えどがわ筋力アップトレーニングほか

【対象】 区内在住の65歳以上の方

【定員】 各日15人 (先着順)

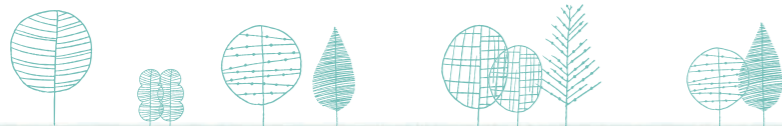
【申し込み】 2月2日迄9時から各申込先へ電話で



区HP (右QRコード) で「えどがわ筋力アップトレーニング」の動画を配信しています。



日時	会場	申込先
3月4日 困14時～15時	東部区民館	東部健康サポートセンター ☎3678-6441
3月8日 困14時～15時	なぎさ健康サポートセンター	☎5675-2515
3月10日 困10時～11時	小岩健康サポートセンター	☎3658-3171
3月11日 困14時～15時	小松川健康サポートセンター	☎3683-5531
3月12日 困14時～15時	葛西区民館	葛西健康サポートセンター ☎3688-0154
3月15日 困10時～11時	清新町健康サポートセンター	☎3878-1221
3月17日 困14時～15時	鹿骨健康サポートセンター	☎3678-8711
3月23日 困10時～11時	グリーンパレス3階集会室304	中央健康サポートセンター ☎5661-2467



### 車いすユーザー

「こうやって軽く体重を後ろにかけながら、グッと車輪を回して…」

車いすユーザーの渡邊剛さん(右写真中央)が手慣れた様子で後輪を繰ると、キャスター式の小さな前輪が浮かび上がり、絶妙にバランスを保ったまま車体が前進していきます。

渡邊さんはパラ卓球に取り組みアスリートですが、この車いすによるウィリーの技術はなにも試合のために編み出した特別なテクニクというわけではありません。

「車いすは段差に弱く、ちょっとした段差でも小さな前輪がつのめり、転倒するリスクがあります。それでも細かな段差は町中にあるので、こうやってウィリーを駆使して段差を越えて進まなければいけない。私のように介助者なしで出掛ける車いすユーザーには重要な技術です」

渡邊さんの「ちょっとした段差でも」という言葉を念頭に区内の道を見て回るなら、ぜひ注目していただきたいのは歩道と車道の境目。特に「歩道巻き込み部」と呼ばれる交差点

の内側をはじめとする、歩行者が通る箇所です。

### 「ゼロ段差」施工

かつての江戸川区ではこうした箇所にも原則として2cm程の明らかな段差があり、今でも一部の道路に残っています(右下写真)。しかし新設の区道や、近年整備を行った区道・都道など大部分では、問題の箇所が斜面のあるブロックによってなだらかに整えられていることに気が付くはず(左下写真)。

このブロックを使った境目の処理「歩道巻き込み部の段差解消」は、通称「ゼロ段差」と呼ばれる江戸川区発の施工方法。平成3年に誰もが安心して快適に利用できる道づくりのために区が障害者の方などの意見交換の場として設置した「やさしい道づくり意見交換会」の中で生まれたアイデアで、区では障害者団体の方々などのフィールドワークを通じて施工方法を具体化し、平成5年から本格的な整備に取り組んできています。

## 特集

# 段差ゼロへの挑戦

## 見える段差も、見えない段差も

区内の道路を利用する際に、歩道と車道の段差について意識したことはあるでしょうか。車いすやベビーカーなどを使う方にとって、段差は少なければ少ないほど安心して道路を利用できます。一方で、この段差こそが命を守るために不可欠という方もいることをご存じでしたか？あらゆる立場の方々が安全に利用できるユニバーサルデザインの道路を目指す、区を取り組みをご紹介します。



串田さん

リハビリに取り組み方々の交流団体「友だちつくり会」も、その過程に車いす利用者などの立場から関わった団体の一つ。ゼロ段差が発案された当時、車いすが必要になった奥さまの介助者として会の活動に参加し、現在は同会の会長を務める串田恭男さん(左写真)が振り返ります。「私はあくまで介助する側であつたし、腕力もある方だから、段差があつても『まあこういうものだろう』と、前輪を持ち上げてやり過ごしていました。でも会の車いすを利用する仲間からは『段差で引っ掛かってしまうのはとても怖い』という切実な声が多かつたし、補助具を使いながら自力で歩ける方が『つまり不安がある』と口にするのも聞いていました。こうした声がかみ取られ、

### ゼロ段差(江戸川方式)



歩道と車道の境目が段差なくなつて繋がっています。歩道側の点字ブロック(写真では点字シート)を併せて備えることで、視覚障害者にも優しい「江戸川方式」が完成します。

### 旧来の歩道巻き込み部(2cm段差)



車道を横断して歩道に入る際に段差を登らなければならず、車いすやベビーカーを利用する場合は注意が必要です。ところが、この段差には実はとても重要な役割があるのです。



※ 横断歩道につながる歩道の縁について、国の省令は「車道等の部分より高くするものとし、その段差は2センチメートルを標準とするものとする」と規定。区ではゼロ段差施工の実施にあたり同省令を踏まえつつ、「縁端と車道等の段差は0センチメートルを標準」と定める規則を新たに整備した。

ゼロ段差という形で実現したことをとてもうれしく思っています」

## 命綱 Junction

「ゼロ段差」を歓迎する串田さんのお話を聞くと、区が平成の初頭まで歩道の端の段差を残してきたこと、さらには、区外の多くの自治体で今もなお段差を設けた道路の新設が続いているという事実疑問を感じるかもしれません。

その疑問への答えは、視覚障害者の方々の抱える切実な事情にあります。

「ゼロ段差」の実施に当たって同じく区が意見を伺い、フィールドワークにも参加してくださった江戸川区視覚障害者福祉協会の理事長で、ご自身も視覚障害のある松本俊吾さん（P9）写真は、視覚障害者が一人で出歩く際の最も恐ろしいことの一つとして「意図せずに車道に出てしまうこと」を挙げます。

「従来の道路にあえて設けられている段差を白杖（障害者用の杖）や足裏の感覚で確認することで、われわれ



れはそうした恐ろしい事態を避けてきた。視覚障害者にとってあの段差は、まさに命綱と同様の重要な意味を持つ、なくてはならないものでした」（松本さん）

実は区内のゼロ段差が未施工の箇所や、区外の多くの自治体で残されている歩道の段差は、決して意図せずできてしまっているものではありませぬ。松本さんが当事者の観点から語るように、視覚障害者の方々が自身の命を守るよう、法令が「2cmを標準とする」と定めていることに従い、あえて設けられてきたものなのです。

## たどり着いた「江戸川方式」

このため、平成3年に歩道巻き込み部の段差を解消していきこうという方針が示された際、最も重要であった課題は、旧来の段差の担っていた「視覚障害者の命綱」という役割を、何で代替するのかという点でした。協議を重ねた末にたどり着いたのが、ゼロ段差施工を行って段差をなくした箇所に、必ずセットで歩道の

くという確信を得て、視覚障害の当事者としての立場はまともなものでした

「なにより——」松本さんが続けます。「道路を安全に、快適に利用したいと願っているのは、なにも視覚障害者だけではありません。われわれも含めたさまざまな事情がある人たちが安全に道路を利用できる、より良い解決方法がそこにあるのなら、ぜひともそれを目指していこうと考えることは、ごく自然な成り行きだったのではないのでしょうか」

## 区道での割弱 都道でも

こうして動き出した江戸川方式。現在、区道での江戸川方式の施工率は令和2年4月までで86・5%。船堀街道など都道の江戸川区内の部分については、都道を担当する都区とで協議をし、道路を補修する際に、順次、区道に準じた形に切り替えていくという合意がなされています。

平成5年の導入開始以来、「江戸川方式」に施工済みの箇所視覚障

## ほかにもこんな設備が道路をバリアフリー化しています

### ● エスコートゾーン

「視覚障害者用道路横断帯」とも呼ばれる横断歩道上に設置された点字ブロックで、視覚障害者が横断歩道からそれずに道路を渡ることをサポートします。区内では人通りの多い船堀駅北口交差点など5カ所に導入されています。



### ● 音響式信号

「ピヨ、ピヨ」「カッコー」などの擬音やアナウンスで歩行者信号の状態を示す「音の信号機」。エスコートゾーンと同様、横断方向を誘導する役割も担っており、音の方向をつかみやすいよう、スピーカー（写真左）をできるだけ低い位置に取り付ける工夫も。最新のものはタッチ式スイッチ（写真右）で作動します。



問 計画調整課計画係 ☎5662-8389

害者の事故は一件も報告されていません。段差をできる限り減らし、これからのユニバーサルデザインの道路を実現した良きモデルとして、この方式を導入する自治体も出てきているほか、区が令和元年に「先導的共生社会ホストタウン」に認定された際にも高い評価を受けました。

## 見える段差、だけでなく

先にご紹介した意見交換会は、今でも関係する区民の皆さんからお話を伺う貴重な機会として年1回のペースで続いており、直近の会合で、松本さんからは改めて「江戸川方式は本当に良かった」と評価するご発言がありました。一方で、「これしかないという思い込みに陥らず、新技術なども踏まえた、より良い解決策を模索することはやめないでいただきたい」という、将来に向けたご意見も区はお預かりしています。

今回ご紹介した「江戸川方式」は、2cmの「目に見える段差」の撤廃を目指し、関係するさまざまな立場の方々のお話を伺うことでたどり着い



意見交換会で発言する松本さん。「江戸川方式」への好評と共に、将来に向けた提言もいただきました

た一つの答えです。しかしより広い視点で見れば、皆にとってより良い形を目指し、さまざまな意見に耳を傾け、そうして皆さんの納得の下に「目に見えない段差」をも解消していこうと絶えず努めるプロセスこそが、今後もさらに区が追求していくべき「江戸川方式」なのかもしれません。

### 休館のお知らせ

- 設備点検などのため休館します。
  - 臨海町コミュニティ会館☎3869-2221  
【日程】2月3日(日)
  - 北葛西コミュニティ会館☎5658-7311  
【日程】2月4日(日)
  - 小松川区民館☎3683-5249  
【日程】2月6日(日)
  - 西小岩コミュニティ会館☎3672-0111  
【日程】2月9日(日)
  - タワーホール船堀☎5676-2211  
【日程】2月15日(日)・16日(日)
- ※会場受け付け、映画館、医師会医療検査センターなども利用できません。

### 催しもの

#### 小規模保育所就職フェア

☒運営支援係☎5662-5028  
区内小規模保育所が合同で就職相談会を開催します。  
【日時】2月17日(日)16時～19時30分  
【場所】タワーホール船堀4階研修室  
【対象】保育士、栄養士、子育て支援員、看護師、調理師の資格をお持ちの方  
【申し込み】申し込み不要



### 第6回 水と緑のまち江戸川 新進音楽家コンクール出場者募集

☒文化振興係☎5662-1628  
入賞者は8月29日(日)にタワーホール船堀で開催する受賞記念コンサートに出演していただきます。  
【日程・内容】5月16日(日)⇒声楽部門/5月23日(日)⇒ピアノ部門  
※ピアノ部門ジュニアの部は4月11日(日)に予備審査を行います。  
【場所】タワーホール船堀5階大ホール  
【費用】一般の部⇒1万5000円/声楽部門高校生の部⇒1万円/ピアノ部門ジュニアの部(中学生以下)⇒予備審査3000円、コンクール1万円  
【審査員】佐藤真(作曲家・東京藝術大学名誉教授)ほか  
【共催】江戸川区、江戸川区音楽協議会  
【申し込み】4月20日(日)(ピアノ部門ジュニアの部は3月15日(日))までに文化振興係へ申込書を郵送(消印有効)  
※申し込みについて詳しくは文化課(区役所3階9番)で配布または江戸川区音楽協議会HP(下QRコード・☒http://eonkyo.net/)に掲載する応募要項をご覧ください。



### 住民税の申告は郵送で

☒課税第一係☎5662-1008  
課税第二係☎5662-1009  
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、申告は郵送でお願いします。  
【申告期間】2月16日(日)～3月15日(日)  
※住民税の申告について詳しくは広報えどがわ2月15日号に掲載します。

### 春季俳句大会作品募集

☒江戸川区俳句連盟事務局☎6753-1414  
4月29日(日)に総合文化センターで実施される俳句大会に出品する作品を募集します。  
【募集内容】①2句1組(1人3組まで)、②1句(小・中学生対象)  
※いずれも季語限定(冬、新年、春)の未発表作品。  
【費用】①1組1000円、②無料  
【共催】江戸川区、江戸川区俳句連盟  
【申し込み】3月5日(日)までに江戸川区俳句連盟事務局へ①200字詰め原稿用紙に作品、住所、氏名、電話番号を記入し、参加費を郵便小為替で添えて/②通常ハガキ(P10記入例参照・作品も記入)を郵送(必着・〒133-0044 本一色1-12-1-722 江戸川区俳句連盟事務局・宮島宣昭)  
※大会の詳しい催し内容は、後日参加者にお知らせします。

### 令和2年度 熟年文化祭 中止のお知らせ

☒生きがい係☎5662-0039  
2月10日(日)・11日(月)に開催を予定していた熟年文化祭は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となりました。

### 広報えどがわ広告募集

☒編集係☎5662-0403  
【掲載号】4月1日号～6月15日号  
【規格】中面の下欄部分、4色、縦1cm×横17cm  
【発行部数】約20万部  
【掲載料】2万5000円  
【申し込み】各号発行日の32日前(土曜日を含まず)までに広報課編集係へ申込書に広告案を添えて電子メール(☒hensyu@city.edogawa.tokyo.jp)・FAX(☎3652-1109)または持参(区役所3階1番)  
※申込書は広報課編集係(同上)で配布、または区HP(下QRコード)からダウンロード可。  
※掲載基準など詳しくは区HP(右QRコード)をご覧ください。



### 「令和3年度 江戸川区食品衛生監視 指導計画(案)」への意見募集

☒食品衛生第一係☎3658-3177  
いただいた意見は後日、区の考えと併せて公表します。  
【閲覧場所】生活衛生課(小岩健康サポートセンター内)、保健予防課(江戸川保健所内)  
※区HP(右QRコード)でもご覧になれます。  
【閲覧・意見提出期間】2月15日(日)まで  
【意見提出方法】住所、氏名、電話番号、区内在住または在勤・在学の別(そのほかの方は意見を提出する理由)を明記し、郵送(必着)・持参・FAXまたは区HP(上QRコード)から  
【意見提出先】〒133-0052 東小岩3-23-3 生活衛生課食品衛生第一係(小岩健康サポートセンター内)、☎3671-5798  
※閲覧、持参での提出は土曜日を除く。



### お知らせ

#### 令和2年度 江戸川区職員防災訓練を実施します

☒危機管理係☎5662-2037  
区役所および区内各所で、首都直下型地震を想定した防災訓練を実施します。訓練実施時、参加職員は防災服を着用します。ご理解とご協力をお願いします。  
【日時】2月9日(日)9時～12時



#### Jアラート国民保護情報の試験放送を実施します

☒危機管理係☎5662-2037  
Jアラートを利用した全国一斉訓練として、防災行政無線を使用し、区内全域に放送します。併せて区HP、えどがわメールニュース、ツイッター、フェイスブック、FMえどがわ割り込み放送による緊急情報伝達訓練を実施します。  
【日時】2月17日(日)11時から  
※10時55分ごろに事前放送を実施します。

### 都営住宅入居者募集

☒東京都住宅供給公社都営住宅募集センター☎0570-010-810(2月16日(日)以降は☎3498-8894)  
住宅課相談係☎5662-0517 ※いずれも土曜日を除く。

【募集内容・対象】  
ポイント方式住宅1290戸⇒ひとり親、熟年者(60歳以上)、心身障害者、多子(18歳未満の子どもが3人以上)、特に所得の低い一般、車いす使用者(6歳以上)の各世帯  
単身者向け住宅266戸⇒60歳以上の方、身体障害者手帳1～4級の方、精神障害者保健福祉手帳1～3級の方、愛の手帳1～4度の方、一時保護などを受けてから5年以内の配偶者暴力の被害者、生活保護等受給者ほか  
単身者用車いす使用者向け住宅4戸⇒身体障害者手帳1・2級の方ほか  
シルバーピア住宅81戸⇒65歳以上の単身者または2人世帯  
※このほかに居室内で病死等があった住宅60戸の募集を行います。

【主な申し込み資格】  
都内に引き続き3年以上居住している20歳以上の方(20歳未満の既婚者を含む)/入居予定者全員の合計年間所得が基準内であること/住宅に困っていることほか

【募集案内(申込書)の配布期間・場所】  
2月1日(日)～9日(日)(土曜を除く)  
⇒区役所区民課、各事務所の庶務係  
2月6日(日)・7日(日)9時30分～17時  
⇒都庁第一本庁舎1階北側東京観光情報センター前  
※東京都住宅供給公社HP(右QRコード・☒https://www.to-kousya.or.jp/toeibosyu/)からダウンロードも可(9日(日)18時まで)。  
【申し込み】2月15日(日)までに申込書を郵送(必着)  
※申し込み資格など詳しくは募集案内をご覧ください。



### えどがわ区民ニュース 2月号放映中!

☒映像広報係☎5662-6167

【特集】  
●ともに考える未来の姿～共生社会の実現を目指して～  
【ビデオレポート】  
●海の豊かさを未来へ～求められる自然との共生～  
●東京パラリンピック22競技“できる”宣言～スポーツの力で地域共生社会を実現～



ケーブルテレビで放送中!  
J:COM江戸川 11チャンネル  
【時間】9時から、12時から、20時から  
※曜日・時間で番組内容が異なります。

えどがわ区民ニュース  
YouTube公式チャンネルでもご覧になれます  
(スマートフォン対応)



### 参加申し込み記入例

- ①催し名・コース(希望日・時間)
  - ②郵便番号・住所
  - ③氏名(フリガナ)
  - ④年齢(学年)
  - ⑤連絡先(電話・FAX番号など)
- ※往復ハガキの場合は、返信用にも住所・氏名を記入。
- 原則①～⑤を全て記入
  - 区内在勤・在学の場合は⑥勤務先・学校名を記入
  - 記事内に指定がある場合は⑦そのほか記載事項を記入
  - 原則1人1枚(重複申し込みは無効)

アルコールの問題でお困りの方へ

📍最寄りの健康サポートセンター  
お酒に関する悩みを専門家に相談してみませんか。  
【日時】2月10日・24日、3月10日・24日の☎14時～16時  
【場所】中央健康サポートセンター  
【対象】区内在住の本人またはその家族  
【定員】各3組（先着順）  
【申し込み】前日までに最寄りの健康サポートセンターへ電話で



神経難病相談

📍江戸川区医師会☎3652-3166 = 9時～17時（☎回視を除く）  
【日時】3月11日☎13時30分～15時30分  
【場所】江戸川区医師会（中央4-24-14）  
【内容】専門医による診察・療養相談  
【対象】パーキンソン病・脊髄小脳変性症などの神経難病やその疑い（しびれ、麻痺、歩行・言語障害など）のある方  
【定員】5人（先着順）  
【申し込み】2月2日☎～8日☎に江戸川区医師会へ電話（上記☎）で



健康・福祉

健康サポートセンター一覧

中央☎5661-2467 葛西☎3688-0154  
小岩☎3658-3171 鹿骨☎3678-8711  
東部☎3678-6441 小松川☎3683-5531  
清新町☎3878-1221 なぎさ☎5675-2515

認知症サポーター養成講座

📍①南小岩熟年相談室小岩ホーム ☎5694-0111  
②西瑞江熟年相談室江戸川区医師会一之江☎5667-7676  
③一之江熟年相談室清心苑 ☎5879-5613  
【日時】①2月16日☎14時～15時30分、②2月19日☎14時～15時30分、③2月27日☎10時30分～12時  
【場所】①南小岩コミュニティ会館、②一之江コミュニティ会館、③コミュニティプラザ一之江  
【定員】各10人（先着順）  
【申し込み】2月1日☎9時から電話（上記☎）で



篠崎文化プラザの催し

📍篠崎文化プラザ☎3676-9071  
①終活講座「笑顔の終活」  
エンディングノートを使って後悔しない終活をしましょう。参加の方へオリジナルエンディングノートを差し上げます。  
【日時】2月18日☎18時～19時30分  
【定員】10人（先着順）  
【費用】1000円  
【講師】安永美穂



②寒い日に、心ほっこり、朗読会  
【日時】2月20日☎14時～15時  
【対象】中学生以上の方  
【定員】30人（先着順）  
【講師】岡崎ちか子（朗読の森）ほか  
【場所】篠崎文化プラザ  
【申し込み】①2月3日☎・②2月2日☎14時から篠崎文化プラザへ電話（上記☎）で



ひらい圓藏亭の催し

📍ひらい圓藏亭☎5626-3242 = 13時30分～17時（☎を除く）  
「圓藏亭落語会」腕っこの社会人落語会  
【日時】2月28日☎14時～16時  
【場所】ひらい圓藏亭  
【定員】13人（先着順）  
【申し込み】2月2日☎13時30分からひらい圓藏亭へ電話（上記☎）で



「葛西地区」内職出張相談

📍生活就労支援係☎5662-0976  
【日時】2月16日☎10時～12時・13時～15時  
【場所】葛西区民館  
【対象】区内在住で内職をお探しの方  
【持ち物】住所の確認ができるもの  
※仕事のあっせんは、後日電話での対応になります。  
【申し込み】申し込み不要

ファミリーサポート協力会員の入会説明会・研修会

📍ファミリー・サポート・センター ☎5662-0364  
【日程】2月19日☎  
【内容・時間】説明会☎10時～11時30分、研修会☎11時30分～15時45分  
【場所】タワーホール船堀3階産業振興センター  
【定員】20人（先着順）  
【持ち物】顔写真2枚（縦3cm×横2.4cm）ほか  
【申し込み】2月18日☎までにファミリー・サポート・センターへ電話（上記☎）で  
※詳しくは区HP（右QRコード）をご覧ください。



若者ぎず塾「プレゼンをしてみよう」

📍生活就労支援係☎5662-0976  
自立・就職に向けて仲間と一緒にスキルアップを目指しませんか。  
【日時】①通常回☎2月2日☎18時～20時、15日☎13時～16時、20日☎14時～17時  
②新規の会☎2月20日☎13時～14時  
【場所】船堀コミュニティ会館  
【対象】16歳～おおむね35歳の方  
※②は初めて参加される方が対象です。  
【講師】狩野賢（キャリアコンサルタント）  
【申し込み】申し込み不要

ひとり親のための交流会（オンライン）

📍ひとり親相談室すずらん ☎6638-8085 = 9時～17時（☎回視を除く）  
会議ソフト「Zoom」を使ったオンライン交流会です。家計改善のために家計簿を作ってみませんか。  
【日時】3月13日☎10時～12時  
【対象】区内在住のひとり親家庭の母親または父親  
【申し込み】2月8日☎～3月5日☎にひとり親相談室すずらんへ電話（上記☎）または区HP（右QRコード）から



介護施設のしごと 就職相談・面接会

📍ハローワーク木場☎3643-8627  
区内事業所の採用担当者と直接面接ができます。相談のみの利用も可能です。  
【日時】2月25日☎13時30分～16時  
【場所】タワーホール船堀3階産業振興センター  
【持ち物】履歴書（写真貼付）  
【申し込み】2月10日☎8時30分からハローワーク木場へ電話（上記☎）または窓口で



2月のこころの健康・物忘れ相談

📍最寄りの健康サポートセンター

さまざまな心の不調や悩み、不眠、育児ストレス、物忘れ、ひきこもりなどの相談に専門医が応じます。  
【定員】各3人程度（先着順）  
【申し込み】最寄りの健康サポートセンターへ電話で



会場	日程（2月）	時間
健康サポートセンター	小岩	4日☎ 13時30分から
	東部	19日☎ 14時から
		25日☎ 9時30分から
	清新町	18日☎ 14時から
	葛西	16日☎
	鹿骨	26日☎ 13時30分から
小松川	24日☎	
なぎさ	22日☎ 14時から	

船堀シネパル☎5658-3230

上映作品

作品名	日程（2月）
鬼滅の刃	上映中
ポケットモンスター みをつくし料理帖	4日☎まで
スパイの妻	5日☎から
新解釈・三国志	19日☎から
朝が来る	19日☎から

※2月15日☎・16日☎は休館です。  
※上映作品・時間は、ご確認ください。  
※毎週☎は、区民割引デー（1100円）、ダブル・スタンプデーです。  
※毎週☎はレディースデー（女性1100円）です。



国民年金保険料の納付は口座振替での「前納」が便利でお得

📍国民年金係☎5662-0574/江戸川年金事務所☎3652-5106

国民年金保険料の支払い方法は納付書による現金納付のほか、クレジットカード納付、口座振替納付があります。そのうち最もお得な納付方法は口座振替での前納で、保険料が割引になります。希望する方は「口座振替納付申出書」を年金事務所や口座振替をする金融機関の窓口へ提出してください。なお、3年度の国民年金保険料額および割引後の前納保険料額は、決定次第、区HPなどでお知らせします。

※口座振替日が☎回視の場合は、翌営業日に引き落としとなります。口座振替納付申出書は年金事務所、国民年金係、区民課・各事務所の保険年金係で配布しています。また、ご自宅への郵送を希望する方は国民年金係（上記☎）へお問い合わせください。

前納種類	前納期間	申出書提出期限	口座振替日※
6カ月	4月～9月	2月末	4月末
	10月～翌年3月	8月末	10月末
1年	4月～翌年3月	2月末	4月末
2年	4月～翌々年3月	2月末	4月末

## 2月2日～15日の 夜間・休日急病診療

受診の際は、健康保険証  
などを持参してください

※当番医・接（整）骨院は変更になる場合があります。

### 江戸川区医師会夜間・休日急病診療所（小児科・内科のみ）

【診療時間】 毎日21時～翌朝6時・日曜9時～17時 ☎5667-7775  
【診療場所】 西瑞江5-1-6（江戸川区医師会地域医療支援センター内）  
※応急処置のため、薬の処方是最小限となります。

### 医療機関のご案内

- 江戸川区医師会休日診療テレホンセンター（日曜9時～17時）☎・☎5667-7557
- 東京都保健医療情報センター「ひまわり」(24時間) ☎5272-0303/☎5285-8080
- 東京消防庁救急相談センター（24時間）☎#7119/ダイヤル回線☎3212-2323

### 休日急病当番医（急病のみ、往診不可）【診療時間】9時～17時

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受診する前に当番医療機関へ電話でご相談ください。

小児科 内科 眼科 耳鼻咽喉科 ※外科は、救急病院をご利用ください。

2月7日 日	小	なかぞのクリニック	一之江7-49-5	☎5661-9855
2月7日 日	内小	杉山医院	松島2-28-6	☎3653-2022
		葛西内科クリニック	東葛西5-1-4	☎3687-5755
		西小岩内科医院	西小岩3-5-3	☎3658-3782
		徳永医院	南小岩3-10-10	☎3657-4652
2月11日 日	眼	原眼科	中央4-4-2	☎3652-2108
	耳	しんでん耳鼻咽喉科医院	西葛西8-12-17	☎6411-4133
	小	はるやま小児科	南篠崎町2-10-1	☎3679-1188
		小岩駅前診療所	西小岩1-25-11	☎3657-6395
2月11日 日	内	親和クリニック	平井2-24-16	☎3684-7150
		ほさか内科医院	松江3-11-8	☎3651-5575
	中鉢内科・呼吸器内科クリニック	西葛西6-13-7	☎3687-1161	
	眼	市原眼科	中央2-17-24	☎3653-1064
2月14日 日	耳	さの耳鼻科	東葛西6-1-17	☎5675-6155
	小	星田小児クリニック	中葛西2-3-10	☎3680-2028
		久田医院	平井1-27-7	☎3681-0081
	内小	大木クリニック	西小岩1-28-18	☎5693-0600
		佐藤医院	東小岩5-20-12	☎3657-1414
	内	西葛西クリニック	西葛西4-2-75	☎3686-5555
2月14日 日	眼	篠田眼科クリニック	西小岩1-18-12	☎3650-5324
	耳	かさい駅前耳鼻咽喉科	中葛西5-36-12	☎5659-1878

### 江戸川区歯科医師会休日歯科急病診療所（要予約）

※診察は事前予約制で行っています。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、付き添いの方は必要最小限をお願いします。

【診療時間】 日曜9時～17時（受け付けは16時30分まで）☎・☎3672-8215  
【診療場所】 東小岩4-8-6（江戸川区歯科医師会館内）

### 休日急病当番接（整）骨院 【施術時間】9時～17時

2月7日 日	おかべ整骨院	鹿骨4-5-3	☎5243-9977
	みなみ整骨院	東瑞江1-35-8	☎5243-4755
2月11日 日	安心堂接骨院	平井5-22-12	☎3612-6017
	岩田接骨院	中葛西8-1-5	☎3877-7675
2月14日 日	さくら大内整骨院	篠崎町2-1-5	☎3670-4172
	まつえ接骨院	松江1-15-11	☎3656-9518

## 子どもの健康相談室 （小児救急相談）

子どもの健康・救急に関する相談に看護師や保健師などが応じています。

また、必要に応じて小児科医師が対応します。

【日時】 月～金 = 18時～翌朝8時  
土日祝日・年末年始 = 8時～翌朝8時

☎プッシュ回線・携帯電話

☎#8000

ダイヤル回線など全ての電話

☎5285-8898



## 夜間・休日の 在宅療養電話相談

「近くの医療機関が知りたい」「訪問診療や往診について知りたい」など、自宅での療養に関する電話相談に看護師などが応じます。

専用電話☎6240-5535

= 21時～翌朝6時（日曜祝日・年末年始は9時～17時も受け付け）



もっと知りたい！

## 葛西沖 vol. 9

葛西沖の歴史と快適な暮らしのために進めてきた開発の歩みについて、全10回でお届けします。



### 先進的なまちづくり

葛西沖開発事業により、近代的な都市計画に基づいて誕生した清新町と臨海町のまちのつくりは、全体に大きく取られた街区、「職・住・遊」のバランスの取れたゾーニング、公園や緑道などで結ぶ緑のネットワークといった特徴を持っています。

また、2つの高層住棟やオール電化の集合住宅、それらと大きな公園を結ぶ広い並木道、電線の地中化、レンガブロックを敷き詰めたインターロッキング舗装など、当時最先端といえるまちづくりが行われ、葛西沖地区は平成3（1991）年に、優れた都市空間デザインを表彰する「都市景観100選（第一回都市景観大賞）」に選ばれています。

### 新たな交通の要衝

葛西沖開発事業では、土地区画整理事業と並行して都市施設整備が進められました。集合住宅、小・中学校、コミュニティ会館などのほかに、都心の交通渋滞を減らし物流拠点を整備する「流通センタ

「構想」の下で葛西流通センターが建設されました。また、湾岸道路（国道357号線）、環状7号線、首都高速道路湾岸線や中央環状線との接続、J-R京葉線の整備も併せて進むなど新たな交通の要衝も生まれました。



葛西沖開発で誕生した交通の要衝

### 悲願の下水道整備

都市施設のうち、特に下水処理場の整備は区民にとつての悲願でした。衛生面の向上はもちろん、まとまった雨が降るたびに浸水が起きた江戸川区にとつて、下水道の整備は安全かつ快適に住むためにどうしても必要な条件だったからです。葛西沖開発事業が動き出して間もない昭和48（1973）年ごろ、下水道普及率は東京都部全体で58%であるのに対し、江戸川区で

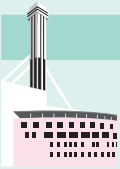
は7%しかありませんでした。昭和56（1981）年に葛西下水処理場（現・葛西水再生センター）の一部が完成したことで、江戸川区の荒川以東と葛飾区の一部にトイレの水洗化が可能な地域が初めて誕生し、その地域では待望の下水道整備が一気に進みました。そして、平成4（1992）年には下水処理場の全てが完成し、平成7（1995）年度末には区内の下水道普及率はほぼ100%となったのです。この下水道の整備により、雑排水のはけ口であった水路は、かつてのようなせせらぎで遊ぶことのできる緑が気持ちよい親水公園・親水緑道に生まれ変わりました。



葛西水再生センター（東京都下水道局提供）

「意見」感想は都市計画課調整係へ  
☎566216368





タワーホール船堀

神田伯山独演会

「日本一チケットが取れない希代の講談師」として有名な六代目神田伯山が江戸川区に初見参！真打ちに昇進した講談界の風雲児が観客の皆さんを講談の世界にいざないます。講談普及の先頭に立って活躍している神田伯山の圧倒的な話芸を、ぜひご堪能ください。



神田伯山

- 【日時】 5月22日(土)15時開演
- 【場所】 5階大ホール
- 【定員】 710人 (うち区民先行販売は250人)
- ※先着順。
- 【費用】 3500円
- 【申し込み】 区民先行販売⇒2月21日(日)10時から  
・一般販売⇒3月7日(日)10時から電話 (下記☎) またはHP (右QRコード) で
- ※未就学児の入場不可。全席指定。



▲最新情報をHPでご案内しています

☎タワーホール船堀 ☎ 5676-2211



総合文化センター

えどがわ能

日本が世界に誇る伝統芸能である「能」を25年ぶりに総合文化センターで上演します。人間国宝の梅若実をはじめ、野村萬斎など豪華な出演者が勢ぞろいします。



梅若実



野村萬斎

- 【日時】 5月15日(土)13時開演 【場所】 1階大ホール
- 【定員】 750人 (先着順) ※追加販売をする場合があります。
- 【費用】 SS席5500円、S席4500円、A席3000円
- 【申し込み】 区民先行販売⇒2月20日(土)10時から  
・一般販売⇒2月27日(土)10時から電話 (下記☎) またはHP (右QRコード) で
- ※未就学児の入場不可。全席指定。
- ※4月11日(日)に講座「能楽ことはじめ」を開催します。詳しくはお問い合わせください。



▲最新情報をHPでご案内しています

☎総合文化センター ☎ 3652-1106



総合体育館



マイトレーニング教室

運動を始めたけれどどうしたらいいかわからない、自分に合った運動がわからないという方には「マイトレーニング教室」がおすすめです。

この教室では椅子に座って行う運動を中心に、それぞれの体の具合や体力に合った運動を行います。自宅でも正しい方法で運動を行えるように、トレーニング時の姿勢や運動強度の調整方法、注意点などを丁寧に教えます。

- 【日時】 4月13日～6月29日の毎週(土) 9時30分～10時30分 (5月4日(土)を除く全11回)
- 【対象】 高校生相当以上の方
- 【定員】 20人 (抽選)
- 【費用】 5500円



▲申し込み方法やその他の教室をご案内しています

☎総合体育館 ☎ 3653-7441

臨海球技場



青空スポーツ科学塾

運動神経を鍛えるコーディネーショントレーニングを取り入れた、年中児から小学生が対象のスポーツ教室です。少人数制で、月ごとにさまざまな種目(スナッグゴルフ、セストボール、フットサルなど)を体験できます。

ボールを使ったり、走ったりして、楽しく子どもの運動能力を鍛えられるので、参加者からは「楽しみながらスポーツへの苦手意識を克服でき、自信が持てるようになった」と大好評！

無料体験も随時実施しますので、ぜひご参加ください。詳しくはお問い合わせいただくか、HP (右QRコード) をご覧ください。



▲申し込み方法やその他の教室をご案内しています

☎臨海球技場 ☎ 3680-9251

区の人口と世帯数	人口：69万6123人 (-329人)
	男：35万932人 女：34万5191人
(1月1日時点・前月比)	世帯：34万6934世帯 (+23世帯)

- 広報誌配布方法・場所
- 日刊各新聞朝刊への折り込み
  - 駅や大型商業施設内の広報スタンド
  - 一部のコンビニ・スーパー・銭湯など
  - 区施設